

高感染リスクが多い年末年始の集中対策

令和2年12月14日

県内では、12月12日に1日としてこれまでで最多となる感染者55人が確認され、11月以降に29ものクラスターが発生するなど、今まで経験したことのない感染拡大に直面しています。

皆様の命を守り、医療崩壊を防ぐためにも、患者発生をこれ以上増やさないための取組みが必要です。高感染リスクが多い年末年始（12/15～1/12）は、以下の集中対策を徹底していただきますようよろしくお願いいたします。

- （1）県をまたぐ不要不急の往来、特に愛知県との往来を自粛
 - 県をまたぐ「旅行」の自粛、「帰省」についても自制
 - 特に、「忘年会」「クリスマス」「初詣」「新年会」「成人式の2次会」等の年末年始の高感染リスクの場は徹底回避
- （2）飲食に関する対策
 - 「家族以外の大人数（5人以上）での飲食」、午後9時以降の「酒類を伴う飲食」、「接待を伴う飲食店利用」を自粛（飲食は、普段から一緒にいる人と少人数で）

引き続き「オール岐阜」で感染防止対策を徹底し、年末年始を乗り越えましょう。